

新井空都さん、矢島一華さんが知事賞

第52回郷土を描く児童生徒美術展

行田市で開催された同美術展に、県内の小・中学校の児童・生徒から、46万点を超える作品が集まりました。その中から知事賞に選出されたのはわずか120点。町からは、新井空都さん（折原小3年）と矢島一華さん（男衾小4年）の2人が受賞しました。

※学年は受賞当時

新井空都さん作品

『夢を乗せて走れ！パワフルトラクター』

「迫力が伝わるようにタイヤやトラクターを大きく描きました。知事賞をもらえてうれしかったです」

矢島一華さん作品

『みんなを助ける救急車！』

「多くの人々を助ける救急車を力強く表現しました。難しかったですが、知事賞になりうれしかったです」



(有)丸一養鶏場がJGAP認証取得！

養鶏農場における記念すべき全国第1号

JGAPとは、食の安全や環境保全に取り組む農場に与えられる認証です。養鶏農場としては全国初の認証取得となった有限会社丸一養鶏場（赤浜）の代表取締役・一柳憲隆さんは「認証を取得できたことを大変うれしく思います。引き続き適切な農場管理のもと、消費者の皆さんに選ばれる安全・安心な畜産物作りに励みたいと思います」と話してくれました。



来たれ就農希望者 就農支援セミナー開催！

町の農業の担い手募集中！

寄居町担い手育成協議会では、町の農業の担い手を募集するため、2月25日に「就農支援セミナー」を開催しました。当日は、担い手育成塾の研修指導農家や町外からの新規就農者による講演、個別の就農相談等を行いました。県外からの参加者は「農家や新規就農者の体験談を直接聞くことができてよかったです。ますます就農意欲がわいてきました」と話してくれました。



寄居若者会議 活動報告会開催！

1年間の活動内容と今後の取り組みを報告

2月24日、中央公民館で寄居若者会議の活動報告会を行いました。第1部では、会場に訪れた大勢の皆さんを前に、昨年6月からの活動と今後取り組む事業の報告、若者会議オリジナルスタッフジャンパーの披露を行いました。第2部では、市来広一郎氏を講師に迎え、空き店舗再生を軸とした熱海の中心市街地活性化について講演していただきました。若者会議では、今後、商工会との連携によるマルシェへの参加や、住民・商店へのインタビューを基にしたオリジナルまち歩きマップの作成、空き店舗を活用した活動など、より具体的な取り組みを行っていきます。

▼オリジナルジャンパーの披露

▼市来広一郎氏による講演

ブータン便り 第③号

ブータンからの写真とお便りを紹介

こんにちは、タシです。僕は寄居町に2回訪問しました。寄居町での日々は僕の中でとても強い思い出として残っています。ブータンでは、大学が再開し、勉強とトレーニングで忙しく過ごしています。現在は、4月末に行われるブータン初の全国大会に向けてトレーニングに励んでいます。全国大会には寄居町の皆さんもいらっしゃると聞きました。会えるのを楽しみにしています。



消防団第3分団消防車両を更新！

気持ちを新たに活動の充実を図ります。

町では、折原地区を中心に活動している寄居町消防団第3分団の消防ポンプ自動車（CD-1型）1台を更新し、2月25日に引渡し式を行いました。第3分団長は「新たな車両となり、団員一同気持ちを新たに、より一層消防団活動に取り組んでいきたい」と話してくれました。引き続き空気が乾燥する季節が続きます。火の取り扱いには、十分に注意してください。